

園長コーナー

引地 美津代

冬の寒さが突然やってきました。

冷たい風になぜか「わあ〜!!」と走り出す子どもたち。こどもは風の子はここから来たのかしら??
寒さについてくるのが、風邪ひきです。鼻水ぐらいの風邪であれば大丈夫ですが、発熱、嘔吐、下痢が出てくると、いつも元気な子どもたちもぐったり・・・保育園の集団生活ですから、一度流行するとあっという間に蔓延してしまいます。保育園は、基本的に元気な子どもたちをお預かりする場です。朝から、微熱、嘔吐、下痢があつての登園はかえって症状を悪くしてしまい、長期の休みになってしまいます。今後も衛生管理に努め、感染は最小限にできるよう配慮していきます。

ご家庭では、体調の変化をよく見ていただき、無理な登園がないように気をつけてあげてください。

さて、0歳児から始まった保育参加も幼児クラスの半分の方まで終了しました。

日頃の姿を見ていただき、「安心した」「お友達の名前がわかり一緒に遊べて楽しかった。」

「先生の大変さがわかった」「保育園の楽しさがわかった」など保育園の様子を知っていただけ、私たちもうれしく思います。また、懇談では、保護者の方々のご意見では、行事のあり方や保育環境の質問などいただき、早速、職員間で話し合い、保育内容の検討もしました。今後も、保護者の方々のご意見も頂き、「共育で」していきたいと思ひます。

さて、今年もあとわずかとなりました。かえで保育園の保育で大切にしていることは、日本古来の行事や出来事なども子どもたちに話すようにしています。

11月8日は立冬、11月23日は勤労感謝の日など日本には、暦の流れに昔からの意味があります。12月は「師も走り回るほど忙しい」といわれますが駆け足でなく、丁寧に取り組んでいき、冬至や師走、正月や門松や伝承遊びを進めていく中で、言われや大切なマナー、習慣を伝えながら、一年を振り返り、大事に過ごしていきたいと思ひています。

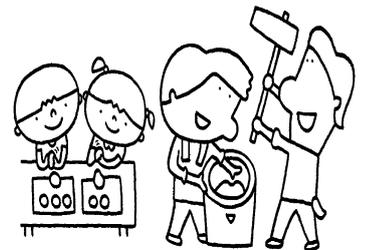
おうちでも一度聞いてみてください。

新年は、『辰』年です。

勢いよく進んでいきたいと思ひています。

来年も今年同様、子どもたちも職員も温かく見守っていただけたら嬉しいです。

どうぞよろしくお願ひいたします。



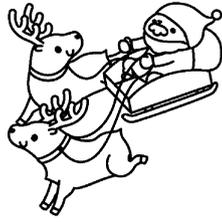
「100万回生きたねこ」 作・絵：佐野 洋子

100万回死んで100万回生きたねこがいました。どの人もねこをかわいがり、ねこが死ぬと泣きました。でもねこは泣いたこともなければ、死ぬも平気でした。ねこはいろいろな人のそばで生きてきました。いろいろな人のそばにいましたが、ねこはそばにいる人がきらいでした。またあるときは、のらねことして生きてきました。そして偶然出会った白いうつくしいねこのそばにいたいと思うようになりました。愛を知らずに100万回生きるより、愛のあるただ1度きりの命を大切に生きる。そして、大好きな人を心底愛するという素晴らしさを教えてくれる絵本だと思います。

私は初めてこの本と出会った時に背中がスーと冷たくなって、瞳から温かいような悲しいような涙があふれてきたのを覚えています。この絵本は、そばにいる愛する人を大切にしようというメッセージが伝わってくように思ひます。

西村 友貴





おしらせ



- 年末年始は12月29日から1月3日迄、休園になります
冬季保育中の12月24日から1月5までは職員も公休を取らせていただきます。家庭保育可能な方はご協力ください
冬期保育の調査票を配布します。12月10日までにご提出ください。なお、**1月4日はお弁当日となります。**詳しくは調査票にてご確認ください
- ふたば組担任の中山英子保育士は主任と兼任しています。
中野祐士保育士は、全体フリーとして乳児・幼児クラスの補助に入ります。
一日の伝達はどの保育士も対応できますので、お声をかけてください。
- タイムカードは登降園の際に必ず印字してください。降園の印字がない場合は、延長利用として処理します。
- また健康記録票には必ず体温、食事内容、体調を記入してください

<12月予定>

- ・12月9日 誕生会
- ・12月19日 クリスマス会
- ・12月24日 冬期保育開始～1月5日まで

<1月予定>

- ・1月 4日保育開始・お弁当日
- ・1月12日お餅つき大会
- ・1月17日人形劇鑑賞（クラルテ）

<おねがい>

- *外遊び用帽子は、金曜日には持ち帰り、お洗濯をお願いします。
- *朝夕寒くなってきました。子どもたちは日中、走ったりお部屋で過ごしたり、自分で体温調節できるよう取り組んでいます。必要以上の厚着、ダウンジャケットの着用はしないでください。（保育園用のうす手の上着をご用意ください）
- *発熱、下痢、嘔吐などの症状が出た場合は、無理せずゆっくりさせてあげてください。また集団生活ですので、感染を防ぐため自宅治療にご協力ください

おはなしコーナー

今月は
中川 奈津子先生



私は3年程前から茶道を習っています。始めたきっかけは“花嫁修業”だったのですが、今では気持ちが安らぐ場、そして自分を見つめ直す場の一つになっています。

お茶菓子を食べてお茶を飲むだけでなく、お茶の世界で「人となり」を学んできました。お茶の世界を知るためにいろんな本を読みました。千利休の教えは、私が読んだどの本にも書いてあり、それまでの人に対しての振る舞いや自分自身の行いを見直すきっかけになり、お稽古の時にはその教えを頭に入れ、心を清め、見直すようにしています。そこでその千利休の教えを少しご紹介したいと思います。

千利休は茶道の心得を『四規七則』と説いており、“四規”とは和敬静寂の精神を言います。

和は「お互い仲良くする事」

敬は「お互い敬いあう事」

静は「見た目だけでなく心の清らかな事」

寂は「どんな時にも動じない心の事」

“七則”とは、他人に接するときの七つの心構えを言います。

「茶は服のよきように点て 炭は湯の沸くように置き 花は野にあるように 夏は涼しく冬は暖かに 刻限は早めに 降らずとも傘の用意 相客に心せよ」

つまり、

「心をこめる、本質を見極め、いのちを尊び、季節感を大切にし、ゆとりを持ち、互いに尊重しあう」のが大切だということです。当たり前のことですが、とても奥の深い言葉だと思います。

また“一期一会”も茶道の心得の一つでもあります。

「人との出会いを一生に一度のものと思い、相手に対し最善を尽くす」

たとえ何回も会う機会であるように思う人でも、これが最後かも知れないと考え、その時を大切に、ということです。

人として、これからも自分自身を磨き、人とのつながり、物とのつながりを大切にしていきたいと思っています。みなさんもこんなお茶の世界に触れてみてはいかがでしょうか。

近いうちに、子どもたちにもお茶を点てられたらいいなと考えています。



りょうりのへやから



12月に入り朝夕の冷え込みが一段ときびしくなってきました。

しかし、そんな寒さにも負けず子どもたちは園庭で元気いっぱいお友達と遊んでいます。

今日もランチルームでは「せんせ～これおいしい～」という嬉しい声が飛び交っていました！！



皆さんからのお声があり、献立表を玄関カウンターにファイリングしています。人気メニューのレシピも少しずつご用意していきます。どうぞ見てください。

さて、今年もあと1か月となりました。12月の行事といえば・・・子ども達も楽しみにしているクリスマスです！！

クリスマスの料理といえば七面鳥料理やクリスマスケーキが定番ですが、世界中では国によっていろいろな料理やお菓子でクリスマスをお祝いしているそうです。

☆アメリカ・・・ターキー、ポテトやビーンズなどの野菜などを中心とした料理。

☆カナダ・・・七面鳥のローストに、クランベリーソースをつけたり、グレイビーソースをかけたりして食べるそうです。ほかに、マッシュドポテト、にんじんとグリーンピース（赤と緑）を湯がいてバターでソテーしたもの、カボチャかポテトのスープ、パン、そして、シャンペンとワイン。クリスマスケーキは、日本のようなデコレーションケーキではなくてフルーツケーキのような素朴なケーキだそうです。

☆イギリス・・・イギリスで特徴的なのはケーキ。日本のクリスマスケーキと違って、真っ黒いケーキ。薄力粉をベースに、卵・酒・ドライフルーツをたっぷり入れ、ブランデーやバター、クリームを好みでかけて食べるとのこと。

☆チェコ・ポーランド・・・メインは鯉のフライやゼリー。鯉以外ににしんやサーモンなどを使うことも。世界ではこのような料理やお菓子でクリスマスをお祝いしているそうです。

保育園でも手羽元のから揚げの先にホイルを巻いてパーティー使用にしたものを提供して楽しみたいとおもっています。おたのしみに・・・

今月はホットケーキミックスで作る簡単スポンジケーキをご紹介します！！

☆簡単スポンジケーキ☆

【材料】(15-18cm丸型 1台分)

ホットケーキミックス70g 砂糖40g 卵2個 豆乳大2 オリーブオイル大2 バニラエッセンス 数滴

【作り方】 ※前準備・・・オーブンを170℃に暖め、ケーキ型にケーキ用の紙型をしいておく

- ① 卵と砂糖をあわせて泡立てる。泡だて器でたっぷりすくってボールの端からしっかりとリボン状に絵が書ける程度まで。
- ② 泡立てたら、分量のHMをいれてサックリ混ぜます。
- ③ 粉が混ざったら、豆乳を入れ底からすくうように混ぜます。オリーブオイルとバニラエッセンスも同様になじませます
- ④ 生地を型に流し、表面を滑らかにするために一度少し上からトンと型ごと落とします。
- ⑤ 温めておいたオーブンで25分前後様子を見ながら焼く。(途中で焦げそうならアルミホイルを覆ってください)
- ⑥ 爪楊枝でさしてみて何もつかなければOK。取り出して荒熱が取れれば紙を外して冷ましてからクリームやお好きな果物でトッピングしてください☆



めばえ

子どもたちの様子

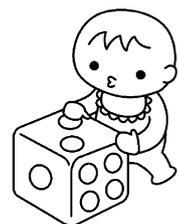
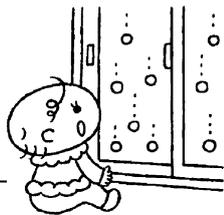


少しずつ寒さも厳しくなり、今年も残すところ約1ヶ月となりました。

11月はお部屋の環境を少し変えたり、手作り玩具を増やしたり・・・子ども達は色々興味のあるものを見つけて遊んでいます。朝のおやつ後に、絵本や手遊びをして順番に1人ずつ名前を呼ぶと『は～い!』と元気に手を挙げてくれるようになりました。好きな絵本はだるまさんシリーズで、“だるまさんの・・・”と読み始めると体を左右に揺らしながら、身振り・手振りを一緒にしてくれます。とってもかわいくて上手にできるので、是非お家でもやってみてくださいね。また手遊びでは、“いっぽんばし”や“とんとんぱちぱち”が大好きで、“もう一回”と一指し指をたてたり・“あわわわ”と口に手をあてて保育士のマネをしたり・・・。食事では手づかみからスプーンへ、着脱ではオムツやズボンを自分で引っ張ってはこうとするようになり、本当に日々色々なことができるようになってきています。(寒いですね!)

12月は寒さに負けないよう、バギーに乗ってお散歩に出かけたり体力づくりをしながら、お部屋では少しずつ手作り玩具等を作って、子ども達がたくさんの事に興味を持ち落ち着いて遊べる環境を考えていきたいと思っています。

柴本 啓子



ふたば

夕方にお外に出ると、少し風が冷たく感じられるようになりました。でも、ふたばぐみの子どもたちは寒い中でも元気いっぱい!最近のブームはフラフープを使った電車ごっこです。1人で乗る子もいれば、お友達と一緒に乗る子、保育者と一緒に乗る子と様々。お外が大好きな子どもたちはお部屋に入る時間になっても、もうちょっと遊びたい様子。でも、「おひさまも、もうねんねの時間だからはいはいしようね」と声をかけると、ちゃんと「はいはい」してお部屋に戻っていく姿があり、その光景はとっても可愛らしいです。また、長袖を着ることが多くなり、少し前までは半袖だったため、袖をまくらなくても手を洗うことが出来たのですが、今はそのまま洗うとびちゃびちゃに・・・。私たちが「お袖をぎゅーってあげてからおててを洗おうね。できるかな?」と尋ねたり、袖を片方まくってあげると、自分でもう片方の袖をまくろうとしたり、言葉かけだけで出来たり、すこしずつ、出来るが増えてきています。お着替えやお片づけなどでも、「できた!」時はとてもいい笑顔を見せてくれるので、こちら嬉しくなります。

先月は「かみつき」「ひっかき」で保護者の方にはご心配をおかけしています。この、2歳児に入った時期は「かして」「ほしい」「あけて」等、言葉のコミュニケーションよりも、つい自分を守るための行動がでてしまいます。私たち保育者は毎日の生活のなかで、一人ひとりの思いを代弁したり、仲に入って示したりしながら「人との関わり」を伝えていっています。また環境も、ただ広く走り回る空間より、一人遊びや関わり遊びがじっくりできる空間の確保を考え、間仕切りをしています。落ち着いて遊べ、丁寧にゆったり関わられるよう保育者同士の連携をもち、環境を整えていきたいと思っておりますので、ご理解ご協力をよろしくお願ひします。

12月より、床暖房を入れていきます。ベストやカーディガン等、調整しやすい服装で登園してきてください。

工藤 千尋

つぼみ

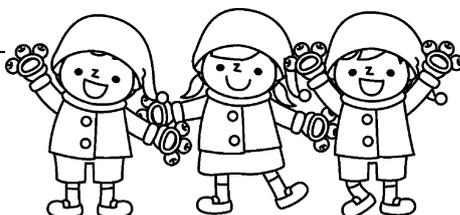


朝の園庭では元気いっぱいの子どもたちも、午後園庭に出るとお友だちと顔を見合わせながら「寒いね～」そう言いながらも大好きなお砂遊びやフラフープで電車ごっこ、追いかっこやお買い物ごっこに夢中です。保育参加でお父さんやお母さんが来てくださると、お砂で作ったプリンやケーキを「ほら、みて～」「〇〇くんママと一緒にごはん食べるの？」とお友だちのお母さんやお父さんと過ごす時間を楽しんでいる子どもたちです。給食では柿やさつまいも、かぼちゃなど季節の食材も味わいました。苦手なものでも一口は食べてみて、いろんな味や食感を知って欲しいと思っているのですが、子どもたちも私たちの真似をして「〇〇くんこれは？こっちはたべられる？」と友だちに勧めたり、食べられると「すご～い！」と拍手をして褒めてみたりと子ども同士応援しながら食べ進める姿もあります。

11月は、東三公園にお散歩にも出かけました。幼児さんの手をぎゅっと握り、さあ出発！色づいた落ち葉を「これは黄色だね、こっちは赤色だ」と拾っていると、「ねえせんせいこれは～？」とどっさり落ち葉を抱えている姿もありました。帰り道はつぼみ組だけで手をつなぎ、車が来ると「ストップ！」の声にピタッと足を止め進むことを楽しみながら、帰園しました。12月もお散歩に出かけていきたいと考えています。その中で手をはなさない、はしっこを歩く、走らないなどのお約束事を知り、前を見てまっすぐ歩くということを繰り返し行なっていきたいと思っています。

河本 彩奈

いぶき・ひかり・だいち



朝夕はすっかり寒くなり、日が落ちる時間がとても早くなりましたが、そんな中でも子どもたちはいつも元気いっぱいです。園庭に出ればみんなで集まって鬼ごっこやリレーが始まります。最初のころは保育者と一緒にしていた遊びも今では自然と子どもたちの中で教え合い・考えながら遊んでいる姿が見られます。

11月からいぶき・ひかり・だいちぐみは、毎朝園庭で決まった時間に流れる音楽を聞いてお片付けをし、グループごとに並び、体操をしています。そうすることで子どもたちは自分で考え、見通しをもって次の活動に取り組めます。最初は気付けなかった子も今では、音楽を聞くと自らすぐに片づけ、並べるようになりました。また、毎朝グループごとに並ぶことで自分が何グループなのか、どのお友達と一緒にグループなのかわかってきたようで、自分で同じグループのお友達を探して並んでいます。これからもグループでの活動を沢山行い、グループのみんなとすることの楽しさや仲間意識などを感じていけたらと思います。

先日、秋を探しに東三公園へ全員でお散歩にも出かけました。1人1枚袋を持って落ち葉やどんぐりなどの秋を集めました。「こんな色のあったー」「私はこんなのが見つけたよ」、「小さくて可愛いどんぐりあったよー」「どこどこ？」と様々なやり取りをしながら探した秋はみんな袋いっぱいになっていました。

12月は寒さに負けずたくさん体を動かして遊びながら、製作やリズム活動もしていきたいと思っています。外遊びでは体を動かして遊びます。ダウンや厚手の上着はかえって汗をかき体温をうばいます。園用の薄手の上着（トレーナー等）をご用意ください。

丹波 優衣

